

ユニバーサルプロジェクターマウント

A56-E25B2

ユーザーガイド



- プロジェクターマウント A56-E25B2 は、90%のプロジェクターの取り付けに使用できます。
- プロジェクターとスクリーンとの距離、プロジェクターの高さは細かく調整できます。
- 天吊り用には2通り、短焦点用には1通り、計3通りの取り付け方法があります。

仕様	
プロジェクターの最大重量	16.9Kg
A56-E25B の重量	1.4Kg
A56-E25B のパッケージの大きさ	318mm×114mm×64mm

#1

天吊り用の設置



#2

天吊り用の
延長バー付きの設置



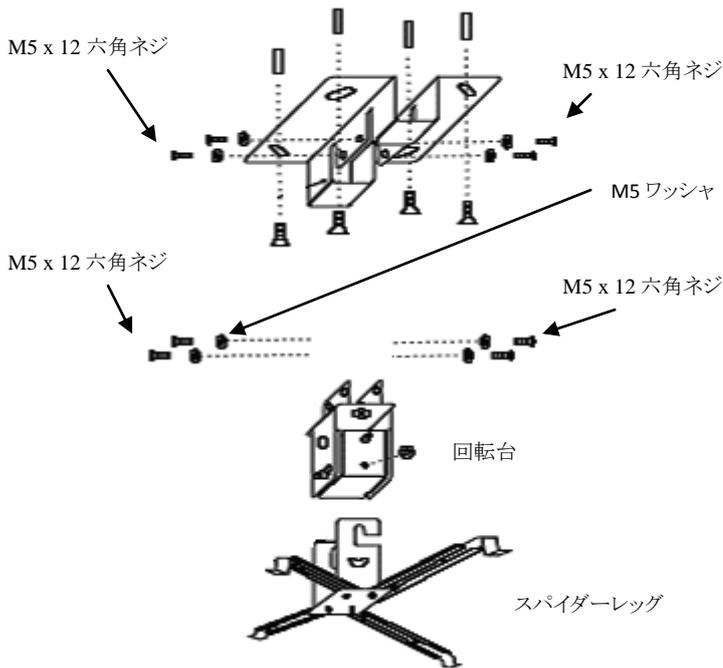
#3

短焦点用の
壁面への設置



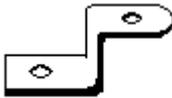
#1

天吊り用の設置



d

延長プレート(短)



e

スパイダーレッグ用
延長プレート(中)



f

スパイダーレッグ用
延長プレート(長)



#1および#2は、プロジェクターを天井の近くに取り付けるための設置方法です。#1のように延長バーを外して取り付ける方法と、#2のように延長バーを使用して設置する方法と、両方が可能な設計になっています。

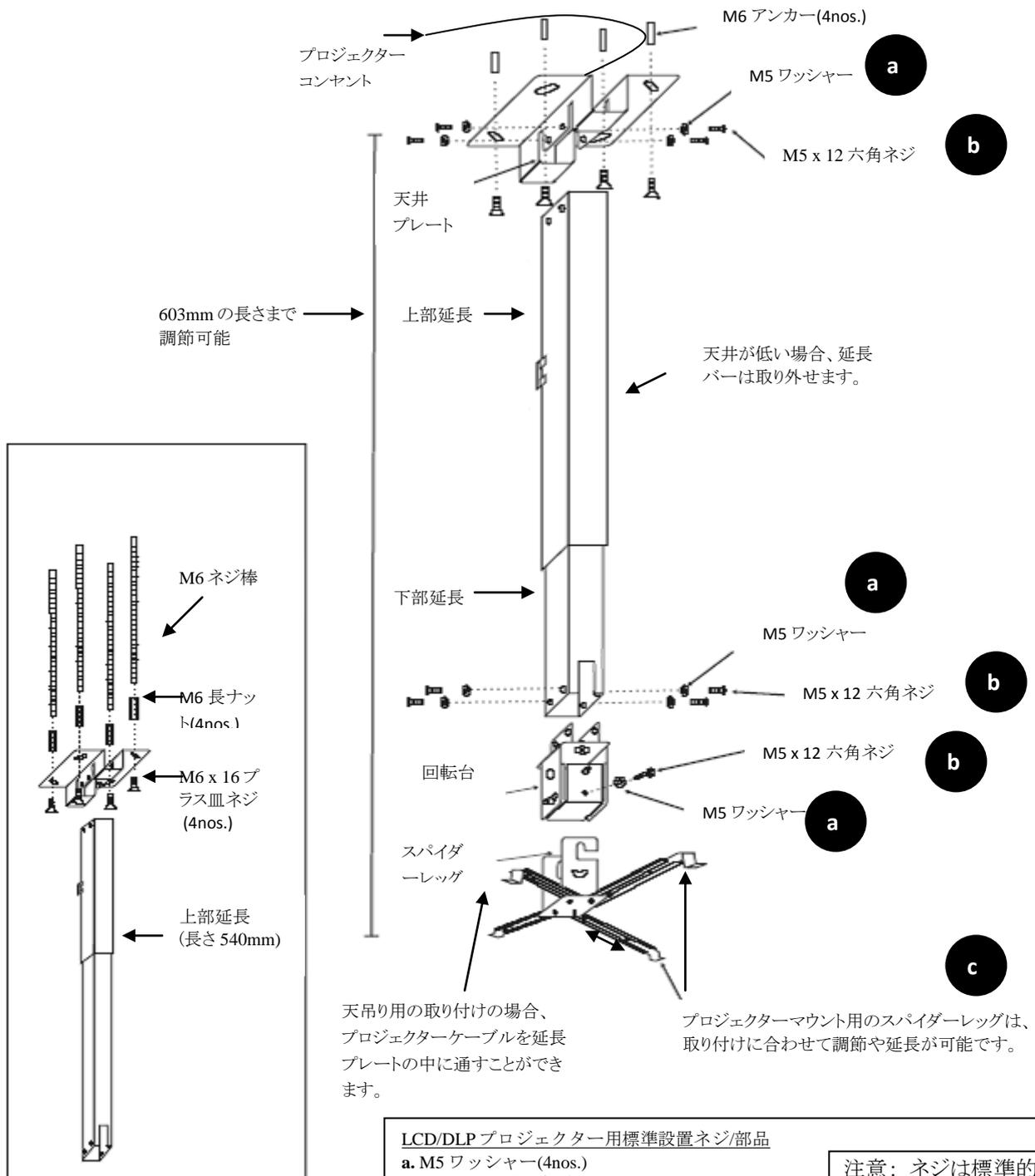
天井に取り付ける際は、プロジェクターが天吊りに対応しているかどうかを確認ください。プロジェクターの設置方法については、プロジェクターの設置説明書も参照してください。

プロジェクターマウントは、天井の傾きに合わせて20～30度傾けることができます。

(d)～(f)の部品は、販売されている様々な種類のプロジェクターに対応するための部品です。プロジェクターによっては、特定のネジが追加で必要となる場合があります。これらの部品は、取り外して市販の部品を使用することも可能です。

(d)～(f)の延長プレートについて

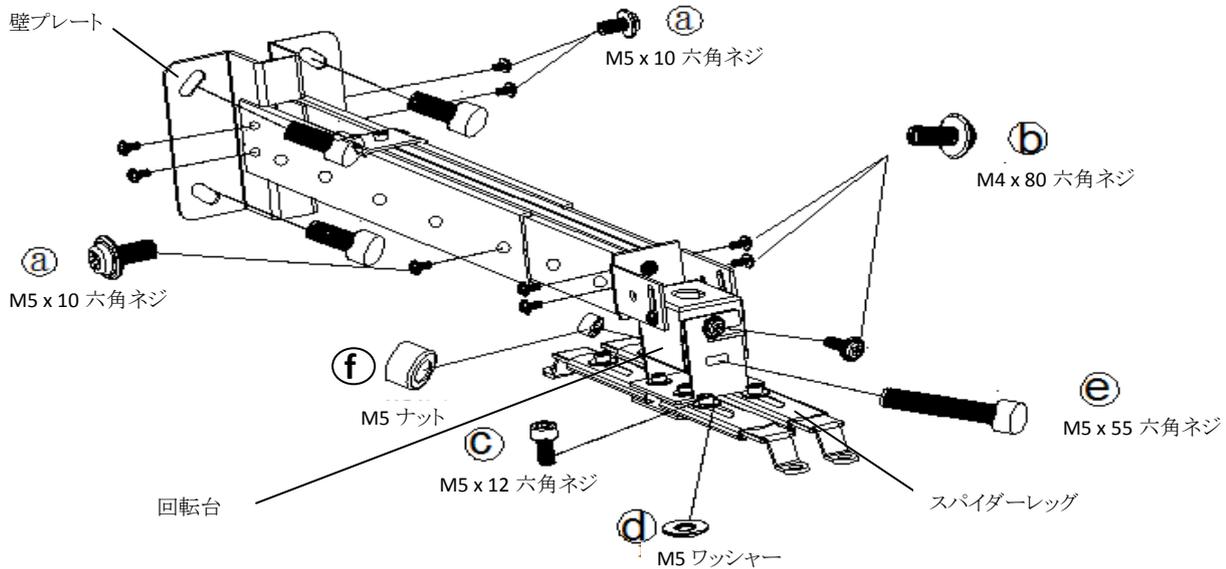
- 設置の際に使用する追加部品です。マウントから延長プレートを外して交換することで、プロジェクターの大きさやモデルに合わせて短縮または延長が可能です。これにより、プロジェクター側のマウントネジ位置まで延長可能な設計になっています。
- 延長プレート(e)を追加すると、プロジェクターのネジ位置に届くように、スパイダーレッグを延長できます。延長プレート(d)と(e)は、ネジ(b)を使用して固定します。
- 延長プレート(f)も、追加アクセサリです。(f)のタイプの延長プレートは2種類付属しています。これらの延長プレートは、プロジェクターを取り付ける際に他の延長プレートでは長さが足りない場合に使用します。



LCD/DLP プロジェクター用標準設置ネジ

- a. M5 x 10 六角ネジ (5 本)
- b. M4 x 8 六角ネジ (5 本)
- c. M5 x 12 六角ネジ (4 本)
- d. M5 ワッシャー (4 個)
- e. M5 x 55 六角ネジ (1 本)
- f. M5 ナット (1 個)

注意: ネジは標準的なものが付属します。実際の設置には、壁面の材質に適したものをお選びください。



#3 は、短焦点プロジェクターを壁面に設置するための方法です。短焦点設置用への変更は簡単にできます。

- 回転台から 64mm プラスネジと、マイナスネジを外します。
- 上図のようにスパイダーレッグを M4 x 80 六角ネジ(b)、M5 x 55 六角ネジ(e)、M5 ナット(f)で回転台へ固定します。
- 延長バーを回転台に取り付け、両側を M4 x 80 ネジ(b)で固定します。
- 延長バーの反対側に壁プレートを取り付け、M5 x 10 ネジ(a)で固定します。
- 回転台と壁プレートとの間の延長バーの長さを M5 x 10 ネジ(a)の取付場所で調節します。

スパイダーレッグの延長プレートについては#1の「(d)~(f)の延長プレートについて」を参照ください。

壁面への設置は、壁に直接設置するか、またはオプションの ZA56-WP(壁用補助プレート)を使用して設置します。

オプション ZA56-WP (壁用補助プレート)

